

みやぎ財政運営戦略（第3期）の取組成果について

財政運営戦略

- 宮城県では、令和3年度から令和6年度の4年間を計画期間とする「みやぎ財政運営戦略（第3期）」を策定し、「財政の健全化と持続可能な財政運営の実現」と「富県躍進に向けた予算重点配分の実現」を目標に定め、歳入確保と歳出抑制対策を進めています。
- また「実質公債費比率、将来負担比率の安定推移」と「県債残高の適正管理」を達成指標に掲げています。
- 令和3年度の取組成果と達成指標の状況については、以下のとおりです。

（単位：億円）

取組成果 (R3)	取組の内容		財政運営戦略策定時のR3取組見込み額		R3決算における取組効果額	
	(1) 歳入確保の具体的取組		6		17	
	①	安定した歳入基盤の確保	3	・ 県税等の未収金縮減：1億円 ・ 広告掲載等の一層の充実：1億円	4	・ 県税等の未収金縮減：1億円 ・ 広告掲載等の一層の充実：1億円 ・ ふるさと納税のさらなる活用：1億円
	②	県有資産の活用	3	・ 未利用地の売却・貸付：1億円 ・ 特別会計等の資金活用：2億円	14	・ 未利用地の売却・貸付：7億円 ・ 特別会計等の資金活用：7億円
	(2) 歳出削減の具体的取組		17	・ 予算削減率設定等の継続：16億円 ・ 職員の働き方改革等の推進：1億円	32	・ 予算削減率設定等の継続：31億円 ・ 職員の働き方改革等の推進：1億円
	合計		23		49	

※四捨五入のため、積み上げと計が一致しないことがあります。

達成指標の状況	実質公債費比率 財政規模に対する公債費等の倍率		将来負担比率 財政規模に対する将来負担額の倍率		県債残高の適正管理 標準財政規模に対する県債残高の割合	
	R 1	12.9%	R 1	161.9%	R 1	191.5%
	R 2	12.0%	R 2	159.1%	R 2	191.9%
	R 3	11.2%	R 3	146.9%	R 3	183.5%

※将来負担額＝将来にわたり県が負担する地方債等の償還額等

※臨時財政対策債を除く

- 歳入確保・歳出抑制対策については、策定時の効果額を上回る効果をあげることができました。
- 達成指標についても、安定して推移しています。